

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所: グループホーム乙姫の家
 作成日 : 平成23年4月14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練が自主訓練のみで実施。災害の近隣、地域消防団、消防署との協力体制が十分確保できていない。	近隣住民や地域の消防団・消防署との協力体制が整い、防災時の入居者様の安全確保体制が整備される。	施設の状況(利用者様状況・消防設備状況等)を知って頂くため、近隣住民や地域の消防団に施設見学をしてもらう。また、避難訓練に参加、立ち会ってもらう。	12ヶ月
2	33	ターミナルケアに向けての職員研修・体制作りが不十分である。	利用者様、ご家族様の思いを受け止め、医療機関との連携体制、職員研修、人員体制作りを行う。	ターミナルに向けてのホームの指針に沿ってケアを提供する。終末期プランを作成し、ケアの統一性を図れるようにする。併せて、同意書・記録の準備を行う。	6ヶ月
3	4	家族会が発足出来ておらず、家族同士の意見交換の場や情報の共有の場がない。(年に数回、家族参加の行事出席者は多い)	家族会を発足させ、施設の現状や情報を共有連携体制の充実を図る。	取りまとめを家族の代表にお願いし、家族会発足の声かけを行う。	12ヶ月
4	23	訴えの少ない利用者様(家族)の思いを支援に活かしていない。	利用者様の日頃の声に耳を傾け、ケアに活かす。	会話や日常動作の中から思いや支援方法を引き出し、その方にあった支援を行う。	6ヶ月
5	26	介護計画の理解と介護計画に基づいた記録の整備が出来ていない。	介護計画に基づいて支援ができ、その内容を記録することで、定期的な評価、プランの見直しにつなげる。	介護計画に基づいた支援内容を理解する。記録が支援と関連付けた内容となるよう勉強会を実施し職員間の統一を図る。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。